

海外進出ステップアッププログラム「セミナーA実施レポート」

10月10日に第1回となるセミナーA「アニメ映画祭・海外マーケットについて学ぼう」を開催いたしました。前半は数土氏より、東京都でも出展10周年を迎えたMIFAや海外マーケットについての解説があり、後半は過年度のMIFAへの参加事業者との対談セッションを行いました。リアルな体験談をもとにしたディスカッションは、非常に盛況で、終了後には参加者同士の名刺交換やコミュニケーションもさかんに行われ、活気のあるスタートとなりました。

セミナーA「アニメ映画祭・海外マーケットについて学ぼう」 講演内容ご紹介

アニメーションジャーナリスト 数土 直志氏

「アヌシー国際アニメーション映画祭/MIFAとは？」

2025年の世界のアニメーションの潮流

- 海外でのビジネスを始めるための最初の一步としてのアニメーション映画祭や見本市の存在に着目し、三大アニメーション映画祭の中でも特に近年の成長、拡大が著しい、アヌシー国際アニメーション映画祭及び併設見本市MIFAに関して、現地の様子や、トレンドの変化等についてご紹介いただきました。
- その中でも、本事業で東京都が出展してから10周年を迎え、日本からの出展やピッチの機会が増加していること、日本以外の国や地域によるピッチイベントの開催が増加していることなど、見本市におけるピッチの重要性について解説いただきました。
- また、成長を続けるアニメ市場の中での日本の立ち位置や、国内IPの海外配信プラットフォームでの躍進の様子等、アニメーション業界のトレンドを解説いただきました。特に、マーケットのグローバル化、制作現場のグローバル化、ファイナンスのグローバル化の「3つのグローバル化」が重要な視点であるとの解説が印象的でした。



数土氏によるセミナーの様子

「東京都海外進出ステップアッププログラム～MIFA出展を経験して」

株式会社StudioGOONEYS 代表取締役 斎藤 瑞季氏

株式会社StudioGOONEYS 藤巻 香洋氏

モデレーター：数土 直志氏

- 対談セッションでは、数土氏をモデレーターに、過年度MIFA出展を経験した株式会社StudioGOONEYSの斎藤氏、藤巻氏を招き、MIFA出展の魅力や大変さ等について赤裸々に語っていただきました。
- CGスタジオとして海外展開を決意した想いや失敗談等のきっかけの話から始まり、2023年と2024年の2回、別々の作品をMIFAに持っていき商談をした際の反応、今後の展開の見込み等をお話いただきました。
- 特に、映画作品の企画に掛かる時間と予算の大きさや、2DルックのCGへの反応等については、2か年出展したことによって見えてきたことも多く、海外展開を目指すにあたって多くのものが得られたことをお話いただきました。
- また、一緒にMIFA出展した同期メンバーと苦楽を共にした経験もかけがえのないものとなっており、いつか一緒に仕事をしたいとのお話も印象的でした。



対談セッションの様子